

地形・地質サイト		MAPCODE
15	天人峡の御鉢平カルデラ火砕流堆積物	796 738 147
17	吹上温泉	796 031 268
18	白ひげの滝	796 182 603
19	白金不動の滝	796 210 198
30	十勝岳温泉	901 872 318
31	白金温泉	796 182 437

生態サイト		
101	白樺街道沿いの林(白樺街道)	796 210 463
102	小松原原生林	796 214 153

文化サイト		
201	美瑛駅	389 010 595
202	丘のくら	389 011 662
203	旧日新尋常小学校跡	349 528 539
204	かみふらのラベンダー発祥の地碑	349 284 707
205	十勝岳爆発記念碑の巨岩	349 553 462
206	旧白銀荘	796 032 467
207	上富良野町開拓歴史広場	349 521 423
208	シャマイクルチセ遺跡	349 882 695

ビュースポット		
301	青い池	349 569 844
302	日の出公園	349 463 342
303	北西の丘展望公園	389 070 315
304	三愛の丘展望公園	349 792 477
305	新栄の丘展望公園	349 790 676
306	千望峠	349 455 355
307	ジェットコースター之路	349 667 184
308	深山峠	349 639 757
309	十勝岳望岳台防災シェルター	796 093 371

施設		
401	十勝岳火山砂防情報センター(ヴォルガ)	796 182 847
402	丘のまち郷土学館「美田」	389 011 249
403	上富良野町郷土館	349 431 642

### ジオガイドのおすすめコース

<b>Aコース</b>	<b>十勝岳ものがたり 1</b>	子ども向け ツアー有	冬季不可
望岳台周辺を1時間ほど歩くコースです。 十勝岳望岳台防災シェルター▶白金の大正泥流堆積物▶中央火口丘溶岩の岩塊斜面▶グラウンド火口火砕流堆積物▶中央火口丘溶岩の露頭▶十勝岳望岳台防災シェルター			
<b>Bコース</b>	<b>十勝岳ものがたり 2</b>	子ども向け ツアー有	31 通年可能
ヌッカクシ(安政)火口付近を2時間ほど歩くコースです。 十勝岳温泉▶化物岩の崖縫における風穴▶ヌッカクシ火口(安政火口)▶十勝岳温泉			
<b>Cコース</b>	<b>火山と共生する美しい丘 1</b>	車イスで参加可能	サイクリング可能 冬季不可
美瑛の丘陵エリアを車や自転車で巡る2~3時間の散策コースです。 美瑛駅▶北西の丘展望公園▶新栄の丘展望公園▶三愛の丘展望公園▶美瑛駅			
<b>Dコース</b>	<b>火山と共生する美しい丘 2</b>	車イスで参加可能	サイクリング可能 冬季不可
上富良野の丘陵エリアを車や自転車で巡る2~3時間の散策コースです。 深山峠▶ジェットコースター之路▶千望峠▶日の出公園▶深山峠			
<b>Eコース</b>	<b>泥流地帯を切り拓く</b>	サイクリング可能	冬季不可
十勝岳の火山災害と復興を学ぶ2~3時間の散策コースです。 上富良野町開拓歴史広場▶十勝岳爆発記念碑の巨岩▶旧日新尋常小学校跡▶草分の大正泥流堆積物▶上富良野町開拓歴史広場			
<b>Fコース</b>	<b>森を歩き火山を知る</b>	子ども向け ツアー有	雨天でも可能 冬季不可
十勝岳山麓の森をめぐり火山と共生する動植物を見る2~3時間の散策コースです。 白金温泉▶小松原原生林▶白ひげの滝▶十勝岳火山砂防情報センター(ヴォルガ)▶白金温泉			

### わたしたちの活動目標 (SDGs とジオパーク)

持続可能な開発目標 (SDGs) とは、2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標です。十勝岳ジオパーク推進協議会としても積極的に取り組んでいます。

**地域を愛してほしい**  
農地や景観を守り、持続可能な観光を目指します。

**火山と共生したい**  
火山を学び、いつか起きる火山災害に備えます。

**世界の様々な地域と連携・情報交換したい**  
各地のジオパークを知り、恵まれた環境とふるさとの文化を再発見します。

### テーマ

**丘と火山がおりなす彩り**

約200~100万年前に起こった大規模火山噴火による火砕流の堆積が、丘の形成のもとになりました。その後、十勝岳連峰が火山噴火により形成されました。そこでは、四季折々の美しい景観が生まれます。

### ストーリー


## 1 北海道の屋根 十勝岳ものがたり 繰り返される噴火と人々の共存

十勝岳は、およそ30年周期で噴火を繰り返してきました。溶岩流・火砕流・泥流など様々な噴火の痕跡を観察できる貴重なフィールドです。火山と共生してきた人々の営みを紹介します。



## 2 大地に育まれた火山と共生する美しい丘のまち 火砕流と農業のコラボレーション

大規模火砕流によって作られた波状丘陵も、もともと原生林でした。おおよそ130年ほど前から、この地に入植した開拓民が苦労して農地にしたことによって「丘」らしい景観となったのです。



## 3 十勝岳泥流のつめ痕に北の大地を切り拓く 火山災害と復興を伝える

1926年に発生した十勝岳噴火に伴う融雪型火山泥流は144名もの犠牲者を出し、多くの農地を埋め尽くしました。火山災害の悲惨さと復興を成し遂げた開拓民の姿を、三浦綾子の小説「泥流地帯」のストーリーとともに伝えていきます。



美瑛・上富良野エリアの見どころの詳細や最新情報はホームページをご覧ください  
<https://tokachidake-geopark.jp>

**十勝岳ジオパーク推進協議会** BEI-KAMIFURANO AREA  
北海道上川郡美瑛町本町4丁目6番1号 美瑛町役場3階 ジオパーク Gallery 内  
Tel: 0166-76-4004 Fax: 0166-76-4005 Mail: info@tokachidake-geopark.jp




ジオパークとは、直訳すると大地の公園。地域社会の持続可能な発展を通じて、価値ある地球活動の痕跡を守り、そのまま未来に引き継いでいくことを目的としたユネスコの正式事業です。つまり、絶景や美食の感動を「なぜだろう」と少し掘り下げ、旅の思い出や郷土愛を深められる場所です。

美瑛町・上富良野町には、十勝岳付近でおきた火山活動によって生まれた大地に、自然と人の営みが育んできた美しい丘陵景観が広がっています。また、ここには火山災害から復興し、火山と共生してきた、歴史と文化があります。この地域の魅力を守り、学び、優れた環境を次世代に伝えるために、私たちは「十勝岳ジオパーク」の認定をめざしています。

